

今後、名細地区の道路交通網を踏まえ、橋を架けることの必要性や交通の利便性について探究していきたいと考えている。

名細地区の諸問題

観光客の回遊性向上

啓政会 山口智也

市内の観光資源、旧鏡山酒造、旧川越織物市場、旧三善跡地、旧山崎家別邸、久保町にある武家屋敷、七曲り、の回遊性向上を図るべきでは。

川越市を訪れる観光客の約四十七％は、三時間程度の短い滞在時間となっている。そのため、少しでも長く滞在していただくようにするため、観光客の回遊性が重要だと考えている。

議員から話のあった、旧鏡山酒造や、旧川越織物市場などを巧く活用し、長く観光散策していただけるよう努力していきたいと考えている。

中心市街地の回遊性の向上

発達障害者一貫支援

公明党 桐野忠

市の発達障害者支援は医

療・福祉・教育・商工と担当所管が別々だが、発見から教育就労まで未来の子供達の為に一貫支援体制を作れないか。

発達障害者支援について本市の場合、乳幼児期は保健医療部門及び児童福祉部門、学齢期は教育委員会、成人期は障害福祉部門と分断的な支援体制となっているが、各関係部門の一貫した発達障害者支援体制が最も望ましいと考えている。今後も先進事例を参考に、各種方策を考慮し、一貫した支援体制を構築していきたい。

発達障害者支援

通学路の安全対策

無料妊婦健診の拡充

公明党 若狭みどり

無料妊婦健診は、現在二回。望ましい健診回数十四回は、経済的に大きな負担である。本年一月の国の指針を受け、市の来年度への対応は。

無料妊婦健診拡充の国の指針に基づき、川越市では、平成二十年度から、指針に示されている子宮頸がん検診、C型肝炎抗体検査、グルコース(血糖値)などの検査項目

も新たに追加し、現在二回実施している妊婦健診の公費負担の回数を、健康な妊娠、出産を迎える上で、最低限必要とされる五回に増やす予定である。

市民の健康を守る市の支援

資源回収

川越市の文化政策

啓政会 小野澤康弘

他の自治体に負けない文化芸術行政を生むには早急に文化芸術振興計画の策定が必要であり予算措置と組織の充実に要するが市長の答弁を求む。

平成十三年十一月に制定された文化芸術振興基本法の理念に基づき、文化芸術活動を行う市民の自主的な活動を促進出来るよう支援をしていく必要があり、さほど多くの予算は取れないが、効率的に運営し、芸術文化の振興に努力していきたい。

分野が広いいため、体制を整え、幅広い市民の文化芸術活動を支援するために文化芸術振興計画を策定する。

川越市の文化政策



中心市街地浸水対策

啓政会 吉田光雄

中原町一・二丁目境付近、通町中央公園南側、松江町一丁目自治会館南側付近の浸水問題を今後どの様に解決していくのか伺う。

中原町一・二丁目境の地形的に低い交差点で、浸水する雨水を本川越駅西口広場予定地に計画している貯留量約一千mの雨水貯留施設に、一時貯留する。これにより、中原町一・二丁目境の浸水対策を図りたい。更にこの施設により、下流域の通町中央公園南側交差点、松江町一丁目自治会館南側の浸水被害を軽減させるものと考えている。

中心市街地での浸水問題

仙波河岸史跡公園

田町踏切に歩道橋を

啓政会 新井金作

川越市駅霞ヶ関側大踏切は交通量が多く危険である。野田五町より提出された歩道橋の新設を東武鉄道との協議の上、早期に建設されたい。

歩道橋建設の要望については、地元野田五町から平

成十九年六月に東武鉄道株式会社東上業務部に歩道橋の設置検討についての要望を行っている。また、平成十九年七月と十月には川越市においても協議を行ったところであり、川越市駅西側地区には駅西口開設と駅前広場整備を前提に、暫定措置として歩道橋等の設置を考えて参りたい。

自治会集会所等の建設補助

川越市駅及び付近の整備

生活保護体制拡充を

早共黨 柿田有一

市の生活保護体制はケースワーカーあたりの担当世帯が多く、他市と比べても低水準にある。丁寧な対応に支障が出ると思うがどう考えるか。

ケースワーカーの所要配置人員は八十世帯あたり一名が標準数とされているが、本市の平成十九年度の一人あたりの平均担当世帯数は百十四世帯となっている。世帯数が多くなることにより、細かな対応が困難となることや、ケースワーカーの過重労働など生活保護行政の執行に支障をきたすおそれもある。今後適正な職員の配置に努力したい。

生活保護行政のありかた
障がい児が通う施設の改善

学校施設の改修

目共々 川口知子

第三十年以上の建物約五割である。図書室や体育館の雨漏りは、緊急に直すべきだ。来年度は、耐震化も含め予算を増やすべきではないか。

市立の学校については、全般的に施設が古くなっている現状である。

現在川越市では、耐震化を重要視しており、優先的に対応している状況であるが、来年度以降は出来るだけ予算をつけ、こどもが使う施設であるため、全体的に細かい所まで気をつけて取り組んでいこうと考えているので、ご理解いただきたい。

ふれあい拠点施設の諸問題
学校施設の改修

市役所の移転

目共々 本山修一

川越駅西口に移転の場合オープンスペースの確保等グランドデザインや庁舎建設基本構想、基本計画、実施計画をどのようにするか。

川越駅西口周辺のグランドデザインは庁舎移転も踏まえ、策定していきたい。また、庁舎等を建設する場合、一般的には基本構想を策定し、基本計画、基本設計、実施設計と段階的に進めることが多いが、事業手法によって手順が異なってくることも考えられる。今後は最も効率的な手法を検討し、必要な手順を踏んで着実に進めていきたい。

市役所の川越駅西口移転
観光施策

後期高齢者医療制度

目共々 佐藤恵士

この制度は市民にズシリと重い負担になる低所得者対策として、市民の命を守るため、市独自の助成制度を検討するべきだと思いがどうか。

後期高齢者医療制度については、国が来年四月以降も給付と負担のあり方を継続して検討することになっており、法律改正による負担軽減にも含みを残しているため、その動向を見定めていく必要がある。従って、低所得者対策については、国の動向を見定め、今後の行動を決めさせて

いただきたい。

総合卸売市場

真寿園跡地、目白学園跡地

後期高齢者医療保険制度

江遠島上江橋の改修

市 高橋剛
フォーラム

古谷小とグリーンパークを結ぶ江遠島上江橋は狭路。通学路としても不十分なので

地域の要望に沿い、改修が必要と考えるが見通しはどうか。

橋梁前後付近の歩道拡幅は、法部分を利用することで可能と思われるが、民地との境界査定や橋梁の拡幅に伴う強度の検討等、また用地買収も必要となるため、関係者との協議調整や橋梁の構造検討を含む調査委託が必要となる。

改修を進めるにあたっては、年次計画を立てた段階的な整備となるが、順次要望に添えるよう努力していく。

川越市産業振興ビジョン

古谷地区小学校の環境整備

財政計画の必要性

公明党 近藤芳宏

財政計画は、中長期的な行財政運営を行う為の試金石と考えるが、市は今後財政裏

付けを明示した基本計画の策定に取り組むのか。

現在の前期基本計画の主要眼は、推進すべき施策の方向性を体系的に示すことにあり、財政との整合性は、各施策の実施計画及び予算編成で調整することを視野に入れている。しかし、五年間等の中期的財政見通しの下で主要事業の方向性や事業費を示せば、計画の今後の見通し等も明確になるため、後期基本計画策定の際には検討したい。

総合計画と財政フレーム
高階地区の諸課題

「うつ病」対策

公明党 小ノ澤哲也

誰もがかかる要素のある「うつ病」その早期発見・治療に結びつける為、市で窓口相談を設け、広報の市民相談欄に加える事はできないか。

議員から提案いただいたように、うつ病に焦点をあてた相談窓口を、市民に周知することは、病気の早期発見に繋がると考えている。

今後については、関係部署と協議の上、病気になる前に気軽に相談出来る窓口を広く

市民に周知するために、「広報川越」の市民相談案内を活用することについても検討していきたい。

行政改革と職員体制
自殺予防対策の推進

DV防止の取り組み

民主党 山木綾子

平成二十年一月にDV防止法が改正になるが、川越市として、DV防止基本計画の策定や、配偶者暴力相談支援センター設置はどう考えるか。

川越市DV防止基本計画については、今回のDV防止法に従い、都道府県の基本計画を勘案して定めることと規定されているため、今後埼玉県が策定する基本計画を勘案して策定して参りたい。

また、DV防止基本計画の中に配偶者暴力相談支援センターの設置を盛り込む予定であり、今後様々な情報を参考にしながら、その機能についても検討していきたい。

DV防止法の改正点と取組

